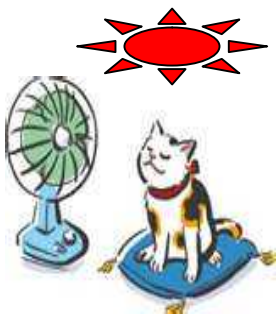


○県北地区では、第30週(7/21~27)の定点当たりの報告から、「ヘルパンギーナ(夏風邪)」が**警報レベル**となっています。

○A群コクサッキーウイルスによる感染で、**突然の発熱、のどの痛み**とともに、**のどの発赤・小さな水ぶくれ**ができ、場合により**潰瘍(ただれ)**等の症状から、乳幼児は食事が困難となり**脱水症を引き起こすこと**がありますので注意が必要です。うがい・手洗いの励行、タオルやハンカチの貸し借りやペットボトル等の回し飲みは避けてください。また混み合った場所等ではマスクの着用も効果的。

●**熱中症予防・対策** 続けましょう!



- \* こまめな水分補給 (少しの塩分)
- \* 暑さに慣れる体づくり \* しっかり睡眠
- \* たんぱく質や脂肪を含む食事の工夫

**8月**  
**食品衛生月間**

●**感染性胃腸炎も引き続き要注意**です。栄養バランスなど**健康管理**に気をつけ、**感染症**や**食中毒**予防として、**手洗い**や**うがい**等を心がけてください。



県北健康福祉センター

(8:30~17:15: 閉庁日を除く)

**0287-22-2257 (感染症予防2679)**